

大東市立谷川中学校 部活動に係る活動方針

令和7年4月1日

1. 部活動の目的

部活動は、生徒の自主的・自発的な活動として、体力や技能の向上に加え、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資するなど、活動・経験を通して、人間的な成長をめざすことを目的とする。

2. 運営について

- (1) 年間の活動計画並びに毎月の活動計画を作成し、計画的な活動を行うとともに、保護者にも理解と協力を求める。
- (2) 部活動指導者は顧問を含む複数で担当し、過度の負担が生じないようにする。

3. 休養日及び活動時間の設定について

- (1) 休養日は週2日以上設定する。
- (2) 週当たり平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日のうち少なくとも1日以上を休養日とする。週末に大会参加等で活動した場合は休養日を他の日に振り替える。
- (3) 生徒と教師のコミュニケーションや活動内容を充実させることを目的に、平日の活動日は週2日とする。活動日は部活動の日と設定し、顧問は部活動指導を行う。
- (4) 1日の活動時間は、平日では2時間程度、学校の休業日は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。
- (5) 学校の休業日に練習試合や大会等で3時間以上の活動となる場合は、生徒の健康管理に十分配慮して、休憩時間を適切に設定し、無理のないよう活動するとともに、その後に休養日を設けるなど、学校生活に支障のないように配慮する。

4. 指導について

- (1) 部活動の指導に当たって、体罰は、いかなる理由があっても、決して許されるものではない。また、威圧的な言動等による指導によって、生徒の自発性を損なうことの無いよう考慮して指導を行う。
- (2) 適切な指導方法、コミュニケーションの充実等により、生徒の意欲や自主的、自発的な活動を促す。

5. その他

- (1) 事故の未然防止のため、施設・設備の点検を定期的実施する。
- (2) 無理のない安全な活動内容を心掛け、自主的に行うことを基本とする。
- (3) 大会参加や練習試合等については、日程等を十分に考慮し、過度な負担とならないようにする。
- (4) 「熱中症警戒アラート」や暑さ指数(WBGT)を確認し、行動の目安にし、事故防止対策を講じる。